

Press Release

*当資料は、2019年11月7日(現地時間)に米国・ジョージア州アトランタで発表した抄訳版プレスリリースです。必ずしも日本の状況を反映したものではないことをご了承ください。また、正式言語が英語であるため、原文の発表内容が優先されま

す。

2019年11月12日

報道関係各位

日本 NCR 株式会社

NCR コーポレーション、2019年第3四半期の業績を発表

[米国ジョージア州アトランタ 2019年11月7日午後4時5分 (米国東部時間) 発]

NCR コーポレーション (NYSE:NCR) は2019年9月30日までの3ヶ月(第3四半期)の業績を発表しました。第3四半期、そして最新の重要点は以下の通りです。

- 総売上は17.8億ドル。対前年同期比15%の増加、通貨の為替変動を考慮しない場合は17%の増加。
- 金融事業部門の総売上は対前年同期比18%の増加。
- 純利益は1.05億ドル。調整済みEBITDAは2.78億ドル。
- GAAPベース希釈後EPSは0.21ドル、非GAAPベース希釈後EPSは0.73ドル。
- 債務借り換えやブラックストーン優先株の消却により、資本構成を変更。
- 2019年度の総売上の見通しを上方修正。

社長兼 CEO のマイケル・ヘイフォード (Michael Hayford) は、次のように述べています。「第3四半期は、引き続き業績が改善したため、通年の総売上見通しを上方修正しました。全ての事業部門において売上が二桁増するなど、様々な分野で総売上が伸び、業績を牽引しました。本四半期において、戦略的成長プラットフォームをさらに進化させました。これまでのところ、当社のサブスクリプション製品に対しては、お客様から前向きな反応を頂いております。また、当社の資本構成を変更し、財務の柔軟性を高めるために、いくつかの戦略的措置を実施しました。当社の事業全体は拡大基調を増しており、第4四半期では、経常収益戦略を執行し、成長を加速化することをお約束いたします。」

この度の発表では、当社は非 GAAP 評価と同様の信頼できるパフォーマンス測定方法を用いており、また継続的な通貨ベースに基づく確かな指標も含んでいます。このパフォーマンス測定は年間契約価値 (あるいは純 ACV) であり、非 GAAP 評価はフリーキャッシュフローと「非 GAAP」あるいは「継続通貨 (通貨の為替変動を考慮しない)」を含んでいます。パフォーマンス指標は[本プレスリリース全文](#) (英語) の後半において「パフォーマンス指標および非 GAAP 財政指標」に説明、記載されており、最もダイレクトに相当する GAAP 指標に対しても一致しています。

本プレスリリースの全文は下記サイトをご覧ください。

<http://investor.ncr.com/news-releases/news-release-details/ncr-announces-third-quarter-2019-results>

■NCR コーポレーションについて

NCR コーポレーション(NYSE:NCR) は、金融、リテール、ホスピタリティ、テレコム&テクノロジー業界におけるソフトウェアおよびサービス主体のエンタープライズ・プロバイダーです。NCR は米国ジョージア州アトランタに本社を置き、約 34,000 人の社員とともに 180 か国でビジネスを展開しています。

※NCR は NCR Corporation の米国および他の各国における商標または登録商標です。

◆本件に関するお問い合わせ先◆

日本 NCR 株式会社 役員室／ 広報担当 佐々木 智子

Tel. 03-6759-6600／Fax.03-3553-1071

e-mail: pr.jp@ncr.com ホームページ <http://www.ncr.co.jp/>

日本 NCR 広報窓口 共同ピーアール株式会社 児玉 千尋、竹村 良子

Tel. 03-3571-5176 / Fax.03-3571-5360 / e-mail: ncrpr@kyodo-pr.co.jp